

～集めて送って国際協力～
書損じハガキで飢餓に苦しむ人々を支援できます！



認定NPO法人 ハンガー・フリー・ワールド

期間:2024年1月～5月末まで

『第23回 書損じハガキ回収キャンペーン』

飢餓のない世界を創るために、ちょっと協力してみませんか？

※今週お届けしている1月3回のカタログと一緒に、
白い「封筒作成キット紙」がセットされています。

封筒を作成いただき、その中に書損じの年賀ハガキや切手などを
入れてポストに投函（切妻）してください。

（※封筒はしっかりとのり付けして頂き、複数のCDを入れるなど量が多くなった場合にはテープで補強ください。配送ルートや店舗でのお預かりはできません。ご了承ください。）

他にも、送ることでご支援いただける物がたくさんあります。

詳しくは専用封筒をご覧ください。

専用封筒を追加でご希望の方は、右記の二次元コードから
封筒請求、またはコールセンターまでご連絡ください。

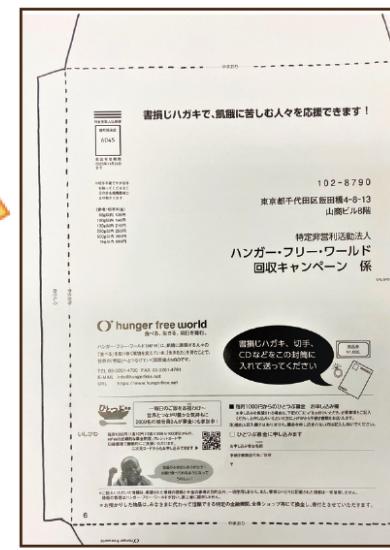
コールセンター／0120-759-853

※宅配をご利用の方には、いつもの商品配送ルートでお届けします。

※宅配をご利用でない方には、郵送いたします。

※店舗にも専用封筒（封筒作成キット紙）を置いています。

封筒追加請求用



※封筒の状態になっていません

集めているもの…
未使用切手、商品券、
未使用テレカ、外国紙幣、
中古音楽CD、映画DVD等

集めていないもの…
ベルマーク、外国硬貨、
シングルCD等

～ハンガー・フリー・ワールド（HFW）とは～

ハンガー・フリー・ワールドは、飢餓のない世界を創るために活動する国際協力NGOです。
「食料への権利」の実現のために協同組合などの住民組織を支援し、住民たちが自分の力で食べ物を得られるしくみや地域づくりに取り組んでいます。



※画像提供：認定NPO法人 ハンガー・フリー・ワールド

～これまでの活動で実現された事例～

HFWが支援するウガンダのカブンバ区では、協同組合が養鶏事業を行っています。鶏の産む卵は貴重なタンパク源として組合員と家族の健康を支えるほか、市場に出荷して収入になります。

地域がHFWの支援を卒業した後も協同組合がこの事業を継続できるよう、HFWは協同組合による自主運営をサポートしています。昨年は、協同組合がより効率的にヒナを購入できるよう、共同購入のしくみづくりをサポート。自信をつけた協同組合は今年は生後間もないヒナを購入することを決定しました。生後すぐの飼育には温度管理など特別なケアが必要なため、昨年までは生後1ヶ月以上が経過したヒナを購入していましたが、今年からは生後1ヶ月のケアも協同組合が行います。これにより、協同組合の飼育能力の強化が期待できるほか、協同組合のヒナの購入費も1羽あたり7000シリング（251円）から2200シリング（79円）に削減されます。

協同組合が飼育したヒナはその生育期間に応じて、組合員が7000シリング（251円）～1万4000シリング（502円）で購入、その後の飼育を担います。以前は遠方の業者からヒナを購入していた組合員も、地元の協同組合から購入することで購入費の削減になっています。



卵を手に、誇らしげな住民の女性

※シリング（ウガンダ・シリング）はウガンダの通貨単位です。